

徳島東部地域定住自立圏 ～令和元年度広報トピックス！～

徳島東部地域定住自立圏を構成する12市町村（徳島市、小松島市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町）では、「第2次徳島東部地域定住自立圏共生ビジョン（H28～R2）」に基づき、圏域の将来像「人をつくり地域をおこし未来につなぐみんなで暮らし続ける魅力ある共創交流圏」の実現に向け、観光・産業振興などの地域づくりや圏域の住民に対する子育て支援の充実など、様々な取り組みを実施しています。

今回、「徳島東部地域定住自立圏 令和元年度広報トピックス！」として、今年度の新しい取り組みや主要な事業について、昨年度の事業実績を交えてご紹介します。

※より高画質なものと詳細が記載されているHPへはリンクを貼っています。外部サイトへ飛びますので、ご注意ください。

1 「病児保育事業」の広域利用に取り組んでいます

病児保育事業とは、お子さんが病気中や病気の回復期にあつて、かつ保護者が就労しているなどの理由から家庭で保育ができないときに、お子さんを一時的に預かる事業です。

病児保育事業の概要

詳細は[ここをクリック](#)

[利用対象者]

徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町
板野町・上板町の乳幼児または小学校に就学している児童

[利用料金]

日額1,800円（減免制度有り）

[広域利用可能施設]（計10施設）

- ・藤岡小児クリニック（徳島市）
- ・田山チャイルドクリニック（徳島市）
- ・愛育小児科（徳島市）
- ・えもとこどもクリニック（徳島市）
- ・ひなたクリニック（徳島市）
- ・末広ひなたクリニック（徳島市）
- ・徳島赤十字乳児院（小松島市）
- ・伊勢内科小児科（石井町）
- ・富本小児科内科（藍住町）
- ・北島こどもクリニック（北島町）

病児保育事業のご案内

お子さんが病気中や病気の回復期にあつて、かつ保護者が就労しているなどの理由から家庭で保育ができないときに、お子さんを一時的に預かる事業です。

施設名	所在地・電話番号	受入定員	利用可能日割
藤岡小児クリニック	徳島市(原1)8丁目6-5 ☎ 088-622-0012	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
田山チャイルドクリニック	徳島市(本町)1丁目1-1 ☎ 088-633-2055	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
愛育小児科	徳島市(本町)1丁目1-1 ☎ 088-633-2299	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
えもとこどもクリニック	徳島市(本町)1丁目1-1 ☎ 088-664-8550	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
ひなたクリニック	徳島市(本町)1丁目1-1 ☎ 088-678-5461	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
末広ひなたクリニック	徳島市(本町)1丁目1-1 ☎ 088-624-8660	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
徳島赤十字乳児院	小松島市(赤十字)1丁目1-1 ☎ 0885-32-0555	3人	月曜日 7:30～18:30 水曜日 8:30～16:30
伊勢内科小児科	石井町(伊勢)1丁目1-7 ☎ 089-6391-9523	9人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
北島こどもクリニック	北島町(北島)1丁目1-1 ☎ 088-697-2281 ☎ 088-697-2221	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～17:00
富本小児科内科	藍住町(富本)1丁目1-1 ☎ 088-678-2111	6人	月曜日 8:30～18:00 水曜日 8:30～12:30

対象となる病児
かぜ、消化不具合（嘔吐・下痢）などの子どもが日常生活から回復し、しかし、お母さん、お父さん、おじいさん、おばあさん、お兄さん、お姉さん、お友達などから感染した病児が対象です。

利用期間
医師の診断が確定し、かつ病状が軽微な場合、感染、発熱、下痢、嘔吐が治癒した時点で利用可能となります。

利用料金
1人当たりの日割 **1,800円**

準備物
① 尿袋（おむつ）
② 着替え一式、バスタオルなど
③ 薬

[▲病児保育事業の案内チラシ](#)

◆平成30年度の主な事業実績

連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町					
○病児保育事業の利用状況 [単位：人]						
	徳島市内施設	小松島市内施設	石井町内施設	北島町内施設	藍住町内施設	合計
徳島市民	3995	108	158	114	59	4434
小松島市民	90	92				182
勝浦町民	3	5				8
佐那河内村民	13					13
石井町民	269		844	1		1114
神山町民	16		14			30
松茂町民	58	2		93	11	164
北島町民	90		3	187	21	301
藍住町民	49	2	8	55	1024	1138
板野町民	14		2	3	126	145
上板町民	7		1		49	57
合計	4604	209	1030	453	1290	7586
○広報紙や各市町村ホームページ等で病児保育事業の広域化を周知したほか、広報用チラシを作成し、市立・私立保育所及び委託医療機関等で配布しました。						

2 DMOと連携とした「観光開発・観光誘致事業」

観光開発・観光誘致事業における今年度の主な取り組みとして、徳島東部地域DMO（イーストとくしま観光推進機構）では、新たに「WEBプロモーション」「観光人材育成事業」「特産品PR・販売促進事業」に取り組んでいます。

① 「食」「歴史・文化・伝統」「体験」の3テーマをWEBマガジンとして情報発信



▲イーストとくしまフェイスブック

徳島東部圏域の「食」、「歴史・文化・伝統」、「体験」をテーマにした情報をWEBマガジンとして、SNS（フェイスブック、インスタグラム、YouTube等）によって発信する「WEBプロモーション事業」を実施します。



▲イーストとくしまのHP（グルメ）

② 観光コーディネーター養成講座を開催

地域資源の価値を見出し、新たな観光コンテンツを生み出す視点と、観光客にそれらの魅力を伝えるスキルを身に付けるための「観光コーディネーター養成講座（全7回）」を行っています。多様な人材の育成・支援を行うことで観光コンテンツの価値を向上させ、観光消費額の向上につなげていきます。



▲観光コーディネーターのチラシ

③ 特産品PR・販売促進事業

徳島東部圏域の特産品の認知度拡大・販売促進を目的に圏域内の市町村の特産品（事業者）をPRするための「WEBサイト」を構築するほか、首都圏や関西圏等の国内主要都市で開かれる物産展などに出展し、特産品の販売促進を図ります。

◆平成30年度の主な事業実績

連携市町村 全市町村

○観光地域づくりの推進

平成30年4月に開始した徳島東部地域DMO（イーストとくしま観光推進機構）では、観光データの収集・分析、情報発信ツールの構築、商品造成に向けたモニターツアーの実施など、広域連携により戦略的に誘客するための様々な取り組みを実施しました。

○広域観光の一体的なPR活動

広域観光案内ステーション事業として、徳島駅前の拠点施設において、連携市町村の観光・宿泊案内、物産販売を行うとともに積極的な情報発信を行いました。

また、圏域の各市町村の観光拠点で、連携市町村の観光情報を提供するなど、連携してPRに取り組みました。

○はなはるフェスタ開催費補助

徳島市内の藍場浜公園・新町川公園一帯を会場に、4月21、22日の2日間、阿波おどり、食、伝統文化等をテーマに開催された「はなはるフェスタ2018」の事業費補助を通じて、市町村間の交流人口の拡大及び観光客誘致促進を図りました。

〔来場者数〕 21万人（2日間）

○とくしま動物園リニューアル事業

動物園の魅力向上のため、ミーアキャット舎等の新設（平成31年4月29日公開）を含むサバンナエリア改修工事を開始しました。

開園20周年を記念した「徳島東部地域定住自立圏無料招待券」を圏域内の各自治体の成人式で新成人に配布し、圏域住民の来園を促しました。

3 「とくしまIPPIN店ガイド」で地産地消を推進

特産品ブランド化・地産地消推進事業の一環として、地場産食材を生かしたメニューを提供する飲食店などを「とくしまIPPIN店」として認定するとともに、それらを網羅したガイドブックである「とくしまIPPIN店ガイド」を発行し、地産地消を推進しています。

徳島市では、同ガイドの2019年度版をリニューアル発行しました。

とくしまIPPIN店ガイド2019

詳細は[ここをクリック](#)

ガイドブックは、2009年度から発行しており、今年度版は、A5版45ページとなっています。内容は、地場の食材を使った店「とくしまIPPIN店」を「洋食」「和食」「麺類」などのジャンルに分け、料理の写真と使っている食材、店の所在地や電話番号を掲載しているほか、一部の店は割引クーポンもあります。

ガイドは、徳島市のホームページからダウンロードできるほか、徳島東部圏域の市町村やIPPIN店、宿泊施設などで無料配布しています。



▲とくしまIPPIN店ガイド2019 ※データ量が大きいのでご注意ください。(27MB)

◆平成30年度の主な事業実績

連携市町村 全市町村

○農産物魅力発信事業

広域観光案内ステーションにおいて圏域市町村の特産品や農産物加工品などを展示・販売し、広く市民や県内外の観光客に対して良さや魅力をPRしました。また、各市町村の農産物や特産品等の認知度向上を図るため、県外向けのパンフレットを配布しました。

○地産地消推進事業

連携市町村において「とくしまIPPIN店」認定の募集・拡大を継続するとともに、とくしまIPPIN店でのスタンプラリーを実施するなど、各種広報媒体によるPR活動を積極的に行うことで地産地消の推進を図りました。

4 「移住・長期滞在推進事業」で圏域への移住定住を促進

移住・長期滞在推進事業での新たな取り組みとして、徳島市において、平成31年4月に移住相談等のワンストップ窓口を開設し、徳島市への移住希望者に対する相談対応や情報発信を行っています。

今後、連携市町村の移住交流支援センターにおいて情報共有を図りながら、徳島東部圏域への移住を促進し、定住人口の増加に取り組みます。

徳島市移住相談窓口を4月に開設

詳細は[ここをクリック](#)

徳島市では、平成31年4月から移住希望者の相談窓口を一元化した「徳島市移住交流支援センター」を市役所8階に開設しています。センターには、職員2人が常駐しており、移住希望者の相談を受け付けるとともに、住まいを探す際の参考になる自然や文化、防災面などの地域情報を提供するほか、創業や子育てに関する市の支援制度などを紹介しています。

徳島市移住交流支援センター

【ところ】 徳島市幸町2丁目5番地
(徳島市役所8階企画政策課内)

【相談時間】 午前9時から午後4時まで

【休　　み】 土曜、日曜、祝日、年末年始

【問い合わせ】 電　　話：088-621-5083
ファクス：088-624-0164



徳島市
移住交流
支援センター

徳島市移住交流支援センターでは、徳島市での暮らしのことや各種支援施設など、専任の担当者があなたの移住をサポートします。
徳島市への移住をご検討されている方は、お気軽にご相談ください。

※来庁、電話、メール、ファックスのいずれの方法でもご相談いただけます。

TEL 088-621-5083
FAX 088-624-0164
MAIL kikaku_sesaku@city-tokushima-tokushima.jp
住所 徳島県徳島市幸町2丁目5番地
(徳島市役所8階企画政策課内)
相談時間 午前9時から午後4時まで
※お休みの場合は、電話の予約がおすすめです。
休　　み 土曜、日曜、祝日
年末年始 (12/29～1/3)

移住フェアや移住促進サイトで情報発信

▲移住交流支援センターのチラシ

徳島市移住交流支援センターの開設に伴い、より多くの人に徳島市に移住してもらえるようチラシやパンフレットを作成し、首都圏や京阪神での移住フェア等への積極的に参加し、PRを行っています。

また、徳島市移住促進WEBサイト「えーとこじょ!とくしま」では、移住者に必要な情報を①住まい・暮らし(住居、相談、食等)、②はたらく(仕事、農林水産業等)、③支援・サポート(子育て・教育支援等)の3つの分野にまとめているほか、徳島市の「えーとこ」を集めた市民の声や移住者のインタビュー、移住までの6つのステップなどの情報も掲載しています。



徳島市 音声読み上げ・文字拡大 Multilingual 携帯サイト サイトマップ 検索

徳島市 移住促進サイト
えーとこじょ!とくしま
えーとこじょ!とくしまは、徳島市への移住を支援・サポートし、徳島市の魅力を発信していくサイトです。

住まい・暮らし
徳島市での住まい・暮らしについてご紹介します

はたらく
徳島市で働く・Uターンについてご案内します

支援・サポート
徳島市民の方たちへの補助制度などについてご案内します

▲[徳島市移住促進WEBサイト](#)

◆平成30年度の主な事業実績

連携市町村

徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・神山町

○関係団体との連携

徳島県やふるさと回帰推進協議会等との連携により、情報発信を行いました。

○連携市町村による移住・長期滞在推進事業

神山町	・「神山町移住交流支援センター」を委託し、移住支援のノウハウ、町内外に広がるネットワークを活かし、ワンストップサービスによる、きめ細やかなサービスを提供しました。
勝浦町	・移住希望者に対して、空家バンクの利用者登録や「トライアルハウス坂本家」の利用を促しました。 ・移住フェア等に出展しPRを行いました。

徳島東部地域定住自立圏 令和元年度広報トピックス！＜令和元年7月9日発行＞

発行：徳島東部地域定住自立圏推進協議会事務局（徳島市企画政策課内）

TEL:088-621-5085 FAX:088-624-0164

メール：kikaku_seisaku@city-tokushima.i-tokushima.jp